

# やまちゅうスクエア

吹田市立山田中学校 学校だより 令和4年度 第3号

## 「きっかけ」

校長 小早川 靖樹

朝の校門では、生徒の皆さんが登校している様子から、いろいろなことが見えてきます。例えば、誰と登校してくるかで友人関係が想像できたり、流行しているバッグやシューズなどがわかったりします。また、挨拶の声や皆さんの表情を見て、「調子はいいな！」などの健康状態を観察もしています。

朝の習慣とは面白いもので、登校する時間もだいたい決まっており、皆さんが登校してくる時間もだんだんわかってきました。特に、毎朝ギリギリに走って登校してくる生徒は、すぐに覚えてしまいました。だから、8時25分のチャイムが鳴っても来ないと、「今日はまだ登校していませんよね。」などと、校門で生徒を見守っている先生と心配しています。

先日のことです。そのいつも遅刻ギリギリに登校してくる生徒がなんと、午前8時20分頃に登校してくるではありませんか！私は思わずその生徒に「今日は早いね。どうしたの？」と声をかけました。するとその生徒は「朝に、提出物の丸付けをするために早く登校しました。」と答えてくれました。「早く来れたやん！」と私が言うと、その生徒はニコッと笑顔になり、学校の中へ入っていきました。

朝の忙しい時間、10分早く起きて行動することは本当に大変なことです。しかし先ほどの生徒は、「早く学校へ行かないと、丸付けができない。」ということが「きっかけ」となって、早く登校することができたのです。この「きっかけ」が実は大切なポイントです。

皆さんは、お家の人や先生たちに「勉強しなさい。」「早く、〇〇しなさい。」などと言われたことがあると思います。大人たちは、自分の経験から皆さんが今よりも少しでも良くなるよう、いろいろなことに良かれと思ってアドバイスをします。でも、言うことを聞いて実際にできている人はどれくらいいるのでしょうか。本当に変わるためには「こうなりたい。」とか「こうしたい。」と自分自身で思い、実践することが一番大切ですが、それには「きっかけ」が重要です。

それでは「きっかけ」とはどうやってできるのでしょうか？残念ながら、それは人それぞれで、皆さんに教えることはできません……。ただ一つ言えることは、たくさんのかたちを経験し、いろいろな人と話すことにより、「きっかけ」と出会う機会は増えていくと思います。

山中生の皆さん、クラス全員の人と話すことはできましたか？担任の先生だけでなく、学年の先生、教科を教えてください先生と話すことはできましたか？たくさんの人と話していろいろなことを学び、いろいろなことを経験して、自分が「これやりたい！」と思えるような「きっかけ」になる出会いが、山田中学校であったら素敵ですよ。皆さん、良き出会いを！

## ☆生徒総会

5月11日（水）にオンラインにて生徒総会を行いました。コンピュータ室をスタジオにし、各委員会で昨年度の振り返りや策定した今年度の活動方針を各教室へ配信しました。

コロナ禍により様々な活動に対し制約がかかる状況が続いています。各委員会の中心となる3年生・2年生は、昨年度の取組状況を把握していると思います。

昨年度と比べてどのようにすれば、より活性化するか…自分が与えられた（与えてもらった）役割をしっかりと活かしてもらえたらと思います。



## ☆1年生にもSUN ネット端末が届きました

小学校と異なり、中学校ではノートPC（Windows PC）を使用します。先日新生（1年生）用の端末が届き、5月13日（金）に各教室で初期設定を行いました。端末の変化により操作に戸惑うのではと思われましたが、杞憂に終わったようで良かったです。

これから使用（活用）する場面がだんだんと増えていきます。皆さんにとっては教科書やノートなどと同じ大切な学習道具です。取り扱いに注意し、大切に使用してください。



## ☆中間テスト

5月19日（木）・20日（金）に中間テストを実施しました。結果はどうでしたか？

テストができたかどうかにかかわらず、そこで終わってはいけません。これまでの学習の中で

見について（定着して）いないところはどこかを把握し、その部分を補うことが大切です。「今回は間違えたけれども、次回は大丈夫！」と言えるよう、しっかりと復習してください。

